



NAS 410 に基づく非破壊試験技術者資格試験

2022 年 8 月実施
[レベル 2 (PT・MT)・3 (PT・MT・UT)]

新規試験 受験案内書

【申請受付期間】

2022 年 7 月 19 (火) ~ 7 月 25 日 (月) 17 時まで

一般社団法人日本非破壊検査協会
航空宇宙非破壊試験技術者認証事業本部

[ホームページ <http://www.jsndi.jp/qualification/index13n.html>]

【目次】

1. 受験手続きの流れ・試験関連日程.....	- 1 -
2. 試験の概要	- 2 -
3. 受験申請方法.....	- 7 -
4. その他	- 7 -

1. 受験手続きの流れ・試験関連日程

手続きの流れ	日程及び留意点
受験申請フォームの入手	当協会 HP より受験申請フォームのファイルをダウンロードしてください。
受験申請受付開始	2022年7月19日(火) ※受験申請は指定の受験申請フォームを使用し、必要な添付書類と合わせて電子メールにて<jsndi-aero@jsndi.or.jp>まで提出してください。
受験申請受付期限	2022年7月25日(月) 17時まで
受験票送付	2022年7月28日(木) ※電子メールにてお送りします。 ※受験票が翌営業日17時時点で未着の場合は、翌々営業日17時までに事務局(03-5609-4014)までご連絡ください。
試験日程	【レベル2・3】 2022年8月1日(月)～10日(水) ※8月8日(月)～10日(水)で実施予定ですが、受験者数が多い場合には、8月1日(月)から実施します。 ※試験日時は当協会がNDT方法及びレベル等により割り当てを行います。受験者は受験票で日時を確認してください。 ※試験会場は全日程とも兵庫県立工業技術センターです。
試験結果通知送付	2022年9月発送予定
適格性証明書の発行	2022年9月以降 ※試験合格後、適格性証明書の発行申請が可能です。合格者は、結果通知に同封されている適格性証明書発行申請案内を確認してください。

【特記事項】

- 2019年・2020年の試験では、経済産業省「航空機産業における国内での非破壊試験技術者育成体制の構築に向けた実証事業」として実施したため、受験料は無料でしたが、実証事業が終了しましたので、受験料が発生します。
- NAS 410の改正に伴い、受験申請までに、規定の訓練の要求に加えて、規定のOJT経験が要求されます。
- 今回の試験に不合格となった場合、次回の試験にて再試験を受験することができます。次回の試験は2022年12月を予定しておりますが、詳細が決定次第、お知らせします。

2. 試験の概要

(1) 実施する試験の種類及び試験科目

試験の種類 (略称)	レベル	試験科目
浸透探傷試験 (PT)	レベル 2	筆記試験 (一般試験、専門試験)、実技試験
磁気探傷試験 (MT)		
超音波探傷試験 (UT)		
浸透探傷試験 (PT)	レベル 3	筆記試験 (一般試験、専門試験、実技試験) ※必要に応じ、レベル 2 同等の実技試験
磁気探傷試験 (MT)		
超音波探傷試験 (UT)		

※UT レベル 2 は今回の試験では実施しません。

(2) 受験申請資格

1) 各レベルの受験申請資格 (各 NDT 方法共通)

※○：要求、-：要求なし

要求事項	レベル 2	レベル 3
下位レベルの資格保有	-	○ (※過去に保有しており、 現在有効でない場合も可)
下位レベルの訓練受講	-	-
申請レベルの訓練受講	○	- (※推奨)
経験	○	○
視力証明	○	○

2) レベル 2 の受験申請資格の詳細

a) 申請レベルの訓練受講

NDT 方法及びレベル別の訓練要求時間は、表 1 の通りです。

【表 1. レベル 1 及びレベル 2 に対する最小訓練時間 (単位：時間)】

NDT 方法	レベル 1	レベル 2	
		(レベル 1 認証保有者)	(レベル 1 認証を 保有していない者)
PT	16	16	32
MT	16	16	32
UT	40	40	80

※UT レベル 2 は今回の試験では実施しません。

NANDTB-Japan が承認した以下の訓練機関にて、該当する NDT 方法及びレベルの訓練を受けてください。

- ・航空産業非破壊検査トレーニングセンター (※MT・PT・UT)
〒654-0037 兵庫県神戸市須磨区行平町 3-1-12 兵庫県立工業技術センター内
HP: < <https://www.hyogo-kg.jp/about/koku> >
- ・株式会社 VR テクノセンター (※UT のみ)
〒509-0709 岐阜県各務原市テクノプラザ 1-1
HP: < http://www.vrtc.co.jp/shakai/koku_hihakai/ >

【訓練に関する注意事項】

- ・訓練（応用講習）の受講を申請する場合には、該当する NDT 方法及びレベルについて、当協会の発行する JIS Z 2305 資格を保有するか、当協会の定める訓練実施記録（基礎講習）の提出が必要です。JIS Z 2305 以外の資格として、ASNT 発行の ACCP 資格又は BINDT 発行の PCN 資格（航空宇宙セクター除く）も認められます。
- ・訓練を受講してから 1 年以上が経過した場合、リフレッシュ訓練を受講する必要があります。
- ・訓練実施記録の有効期間は 3 年間です。訓練を受講してから 3 年以上が経過した場合、新たに訓練を受講する必要があります。

b) 経験（OJT 記録の提出）

NDT 方法及びレベル別の経験要求時間は、表 2 の通りです。NAS 410 の改正（Rev.5）により、受験申請前に経験（OJT）の要求事項を満たす必要があります。

【表 2. レベル 1 及びレベル 2 に対する最小経験時間（単位：時間）】

NDT 方法	レベル 1	レベル 2	
		（レベル 1 認証保有者）	（レベル 1 認証を保有していない者）
PT	130	270	400
MT	130	400	530
UT	200	600	800

※UT レベル 2 は今回の試験では実施しません。

c) 視力証明

近視力及び色覚の検査を実施した記録（当協会指定の様式 V-2（当協会 HP よりダウンロード））を提出してください。様式 V-2 には、検査実施証明として医療機関の証明書（診断書）の添付、又は NAS 410 Responsible レベル 3 保持者が承認した者の署名が要求されます。なお、近視力及び色覚検査の詳細は次の通りです。

- ・近視力：NAS 410 に規定されている Snellen 又は Jaeger、ISO 18490 に基づいて実施
- ・色覚：申請する NDT 方法において業務上支障がないことを検査実施者・証明者が証明すること。（色覚検査表等の使用例：石原式色覚検査表）

3) レベル 3 の受験申請資格の詳細

a) 下位レベルの資格保有

次のいずれかの場合に、レベル 3 の受験申請をすることができます。

- ・現在有効なレベル 2（NAS 410/EN 4179）資格を保有かつ表 3 の経験要件を満足する方
- ・現在有効なレベル 2（NAS 410/EN 4179）資格を保有していないが、過去に保有していた方で表 3 の経験要件を満足する方

b) 申請レベルの訓練受講

当協会主催の JIS Z 2305 レベル 3 の訓練受講を推奨しております。ただ、開催時期によっては、本試験前に受講できない場合もあります。なお、レベル 3 の訓練受講は必須ではありません。

c) 経験証明書

レベル3受験申請に要求される経験期間は、表3の通りです。「レベル3申請用 レベル2経験証明書」(当協会HPよりダウンロード)を作成のうえ、提出してください。

【表3. レベル3受験申請に要求される経験期間 (各NDT方法共通)】

学歴	経験要求期間
①学歴不問	レベル2の経験が4年間
②専門学校、単科大学又は総合大学で2年間の工学又は科学を履修	レベル2の経験が2年間
③科学又は工学の学士号取得(3～4年間の大学により取得したもの)	レベル2の経験が1年間

d) 視力証明

近視力及び色覚の検査を実施した記録(当協会指定の様式V-2(当協会HPよりダウンロード))を提出してください。様式V-2には、検査実施証明として医療機関の証明書(診断書)の添付、又はNAS 410 Responsible レベル3保持者が承認した者の署名が要求されます。なお、近視力及び色覚検査の詳細は次の通りです。

- ・近視力：NAS 410に規定されているSnellen又はJaeger、ISO 18490に基づいて実施
- ・色覚：申請するNDT方法において業務上支障がないことを検査実施者・証明者が証明すること。(色覚検査表等の使用例：石原式色覚検査表)

(3) 受験申請書類について

受験申請前に、下表の書類を準備する必要があります。電子メールでの申請になりますので、①の受験申請フォーム以外はすべてスキャンデータを提出してください。書類の原本は申請者又は申請者の雇用責任者が保管し、当協会にはスキャンデータを提出してください。なお、受験申請をする際には、雇用責任者の承認が必要です。

※○：要提出、-：提出不要、△：必要に応じて要提出

受験申請書類	レベル2	レベル3
①受験申請フォーム(当協会HPよりダウンロード)	○	○
②下位レベルの資格証明書	-	○
③一般試験の免除申請書類 (次項の「(4)一般試験の免除申請」に該当する場合に要提出)	△	△
④申請レベルの訓練実施記録 ※提出パターンは以下のいずれか。 ・基礎講習の訓練実施記録+応用講習の訓練実施記録 ・③+応用講習の訓練実施記録	○	-
⑤OJT記録証明書 (表紙は当協会HPよりダウンロード。ログブックは各社の様式で作成。)	○	-
⑥レベル3受験申請用 レベル2経験証明書 (当協会HPよりダウンロード)	-	○
⑦レベル2経験期間削減の証明書類 (学歴により経験期間を削減する場合に要提出)	-	△
⑧視力証明書(当協会HPよりダウンロード)	○	○

(4) 一般試験の免除申請

一般試験については、次の条件のいずれかを満たす場合に受験免除の申請をすることができます。免除申請を行う場合は、該当する現在有効な資格証明書のスキャンデータを受験申請時に添付してください。

- ・当協会発行の JIS Z 2305 資格を保有
- ・ASNT 発行の ACCP 資格又は BINDT 発行の PCN 資格（航空宇宙セクター除く）を保有

※申請 NDT 方法・レベルと同じ NDT 方法・レベルの資格が対象となります。例えば、PT2 を申請の場合は PT2 が対象となり、限定 NDT 方法である PD2 の資格はこの一般試験の免除申請には使用できません。

(5) 試験内容・出題形式・試験時間

試験内容・出題形式・試験時間は下表の通りです。

【レベル2】

NDT 方法 レベル		出題形式		
		筆記試験		実技試験
		一般試験	専門試験	
PT	2	多項選択式 40 問以上 (全 NDT 方法共通) 試験時間：90 分 クローズド試験*	記述式 30 問以上 試験時間：120 分 オープンブック 試験**	試験体 2 体 ・蛍光水洗性 ・蛍光後乳化性 ・蛍光溶剤除去性 ※上記のうち 2 つを選ぶ 試験時間：120 分程度
MT				試験体 2 体 (蛍光－湿式) 試験時間：120 分程度
UT				試験体 3 体 ・接触法 斜角・垂直 ・水浸法 金属 ・水浸法 複合材 試験時間：180 分程度

*クローズド試験：教科書などの参考文献を使用せずに受験する試験

**オープンブック試験：配付される特定の参考資料などを参照することができる試験

※レベル2・3の専門試験及びレベル3の実技試験（手順書作成）については、英語文献を配付するため、電子辞書（メモリ機能及び通信機能の使用不可）の持ち込みを許可します。

※UT レベル2は今回の試験では実施しません。

【レベル3】

NDT 方法 レベル		筆記試験		
		一般試験	専門試験	実技試験（手順書作成）
PT	3	多項選択式 60 問以上 （全 NDT 方法共通） (a)材料科学、製造工程、認証システム 20 問以上 (b)申請 NDT 方法 20 問以上 (c)その他 4NDT 方法*2 4NDT 方法×5 問の 20 問以上 試験時間：120 分 クローズド試験*	記述式 30 問以上 試験時間：120 分 オープンブック 試験**	記述式 1 問 NDT 手順書 試験時間：240 分 オープンブック 試験** ※必要に応じ、 レベル 2 同等の実技試験
MT				
UT				

*クローズド試験：教科書などの参考文献を使用せずに受験する試験

**オープンブック試験：配付される特定の参考資料などを参照することができる試験

※レベル 2・3 の専門試験及びレベル 3 の実技試験（手順書作成）については、英語文献を配付するため、電子辞書（メモリ機能及び通信機能の使用不可）の持ち込みを許可します。

※現在有効なレベル 2 資格を保有している方かつ今後レベル 3 として雇用先での業務に製品の可否判定が含まれない方は、レベル 2 同等の実技試験は不要とします。

(6) 合格基準

各パートについて 70%以上の得点をしたうえで、全パートの合計得点の平均点で 80%以上の得点をした場合に合格となります。実技試験において決められた欠陥を検出できなかった場合は、不合格となります。

(7) 受験料

【レベル 2 新規試験】

100,000 円（筆記試験 20,000 円＋実技試験 80,000 円）

【レベル 3 新規試験】

100,000 円

※レベル 2 同等の実技試験を受験する場合は、レベル 2 実技受験料 80,000 円が追加されますので、合計 180,000 円となります。

<特記事項>

- 1) 受験料は、受験申請受理後に受験票を送付する際、受験料振込案内を同封いたします。試験前日までに振り込んでください。
- 2) 一般試験の免除申請の有無による受験料の変更はありません。
- 3) 再試験は不合格のパート（一般試験・専門試験・実技試験）のみ受験することができます。再試験の受験料は次の通りです。

- ・レベル 2 実技試験のみ再試験：80,000 円
- ・レベル 2 筆記試験のみ再試験：20,000 円（一般試験・専門試験の両方を受験する場合もいずれか一方を受験する場合も、受験料は一律です。）
- ・レベル 3 再試験：100,000 円（受験するパート数に関係なく、受験料は新規試験と同じです。）

- 4) 試験合格後に適格性証明書を発行する場合、適格性証明書発行料 30,000 円（各 NDT 方法・レベル共通）が必要となります。

(8) 試験会場

兵庫県立工業技術センター（詳細は受験票にてご案内します。）

3. 受験申請方法

受験申請は、指定の受験申請フォーム（HP からダウンロード）を使用し、必要な添付書類と合わせて受付期間内に電子メールにて提出してください。メール送信後、3 営業日以内に当協会から受理メールをお送りします。受理メールが 5 営業日になっても届かない場合は、受験票発送予定日までに事務局（03-5609-4014）までご連絡ください。

提出先：<jsndi-aero@jsndi.or.jp>

※メールの件名には、「NAS410 受験申請、申請 NDT 方法・レベル、申請者氏名」を入れてください。（例：「NAS410 受験申請 MT2 航空太郎」）

4. その他

最新の情報は、当協会 HP にて確認してください。

以上